

令和8年度 第54回熊本県高等学校総合体育大会卓球競技 実施要項

- 1 大会名 熊本県高等学校総合体育大会卓球競技大会兼全九州総体・全国総体県予選
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 熊本県卓球協会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟卓球専門部
- 5 期日 令和8年5月29日（金）から6月1日（月）
- 6 会場 ナースパワーアリーナ（熊本市総合体育館） 熊本市中央区出水2-7-1
- 7 競技種目 男女学校対抗、男女ダブルス、男女シングルス
- 8 競技日程

5月29日（金）	12:40～	競技開始式
	13:00～	男女ダブルス（ベスト16決定まで） 男女シングルス（ベスト64決定まで）
5月30日（土）	9:00～	男女学校対抗（ベスト8決定まで） 男女ダブルス（決勝リーグまで）
5月31日（日）	9:00～	男女シングルス（ベスト16決定まで） 男女学校対抗（決勝リーグまで）
6月1日（月）	9:00～	男女シングルス（決勝リーグ、5位決定戦まで）

9 競技規則

- ①現行の日本卓球競技規則を適用する。
- ②試合はすべて11ポイント5ゲームマッチとする。また、トーナメント方式で試合を行い各種目それぞれ1位から4位までは決勝リーグにより順位を決定する。
- ③男女学校対抗は3試合先取により勝敗を決し、試合順序は次のとおりとする。

1	2	3	4	5
S	S	D	S	S

※3番のダブルスは1番・2番のシングルスに出場した選手同士で組むことはできない。また、シングルスはすべて異なる選手とする。

- ④タイムアウト制は学校対抗準々決勝より適用し、個人戦では適用しない。
- ⑤男女シングルスはベスト8決定後に4人ずつのリーグ戦を行う。その後各リーグ上位2名による決勝リーグを行うが、再戦はしない。また、各リーグの3位同士による5位決定戦を行う。

10 参加制限

- ①男女学校対抗 男女各1チーム4～8名（4単1複）
 - ②男女ダブルス 男女各4組以内（ランク順に申し込むこと）
 - ③男女シングルス 男女各6名以内（ランク順に申し込むこと）
- *ただし、熊本県卓球選手権大会高校の部において男女各ベスト16以上に入賞した選手は別枠として高体連卓球専門部よりシングルスに推薦する。

- 11 使用球 日本卓球協会公認 Nittaku（ニッタク）40mm ホワイトの統一球とする。
- 12 服装規定 競技用ユニフォームは（公財）日本卓球協会公認マーク（ロゴマーク）のついたものとし、選手はゼッケンを背中に必ずつけること。

13 参加資格

- ①学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- ②熊本県高体連加盟校の生徒で当該競技要項により参加資格を得た者に限る。
- ③当該年度に（公財）日本卓球協会に一般登録した生徒は参加できない。
- ④年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回

- までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- ⑤チーム編成は全日制、定時制、通信制の各課程の生徒の混成を認めない。
 - ⑥広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
 - ア 広域通信制高等学校の加盟にあつては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連への加盟について（平成26年5月20日全面改定）」を適用する。
 - イ 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。
 - ウ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。
 - エ ウに伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。
 - ⑦複数校合同チームによる大会参加
 - ア「再編・統合」の対象となる学校について認める。
 - イ 少子化等に伴う部員不足などで合同チームによる大会参加については、別途に定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。
 - ⑧転校・転籍後6か月未満の生徒の参加は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
 - ⑨外国人留学生の参加について、学校対抗エントリーは2名までとし、一試合につき1名が1回のみ(S・Dを問わず)出場できる。ダブルスは1校1名とし、全国総体出場組は1組とする。シングルスも1校1名とし、全国総体出場者は1名とする。
 - ⑩参加選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - ⑪その他の事項については全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に準ずる。
 - ⑫参加資格の特例
 - ア 上記①②に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記④のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

14 引率・監督

- ①引率責任者は当該校の教職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- ②監督、コーチ等は校長が認めた指導者とし、当該年度に（公財）日本卓球協会に役職者として登録された者であること。また、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。
- ③外部指導者の監督登録は1人1校までとし、複数校での登録は認めない。
- ④学校対抗戦のアドバイザーは大会申込時にエントリーされた監督1名または学校対抗の登録選手とする。ただし、監督が男女共通の学校に限り、引率責任者がどちらかのベンチに1名だけ入ってもよい。個人戦（ダブルス・シングルス）のアドバイザーは当該校の監督、引率責任者、登録選手のうち1名に限る。

15 個人情報情報の取扱い

本大会の参加申込書によって取得した個人情報情報の取り扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- ①参加申し込みに記載された個人情報情報の取扱い
 - ア 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
 - イ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。
- ②競技結果「記録」等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
 - イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。
 - ウ 報道機関等の取材により新聞等のメディアで公開されることがある。
- ③記録媒体（カメラやスマートフォンなど）でプレーを撮影する場合には、肖像権の問題から対戦相手の承諾を得ること。また、撮影した画像は個人やチームで視聴するにとどめ、インターネット上へのアップロード等はしないこと。

16 参加申込

- ①申込書類 ア. 参加申込書 1部
 イ. 参加生徒一覧表 1部(参加料確認のため)
 ウ. 外部指導者申請書(該当のみ・裏に保険加入証明を貼付)
- ②申込方法 熊本県高体連ホームページより参加申込のエクセルファイルをダウンロード後、上記ア・イ(該当校はウも)に必要な事項を入力し、プリントアウトした用紙に押印したものを下記のいずれかの方法で事務局に提出すること。

- (1) 郵送 ・卓球申込と朱書して【A】に郵送すること。
 (2) 電子メール ・件名を「(学校名)卓球申込」とし、pdf化した電子データを【B】のアドレスへ送信すること。その際、押印のものが無いことを必ず確認すること。

- *併せて(1)、(2)いずれの場合においても【B】のアドレスに申込データを入力したエクセルファイルをメールに添付し期限までに必ず送信すること。
 *ルビの追加、セルの結合、「pdf」等への拡張子の変更はしないこと。
 (ファイル名は〇〇高校とする)
 *不参加校についてはメールにてその旨を卓球専門部委員長宛に連絡すること。

- ③申込先 【A】 〒862-0953 熊本市中央区上京塚町5-1 熊本工業高校
 西山羊右 宛 TEL 096-383-2105 FAX 096-385-4482
 【B】 nishiyama-y-cm@mail.bears.ed.jp
 ④申込期限 令和8年5月8日(金) 期日厳守(必着)

17 参加料

- ①加盟校 500円×エントリー数
 ②非加盟校(高専等) 1000円×エントリー数
 ③参加料は加盟校及び非加盟校ともに各学校でとりまとめ参加申し込みと同時に下記口座へ振り込むこと。最寄りの郵便局払込用紙を用い、払込用紙の通信欄に男女別参加者数と総参加者数を明記すること。なお、振り込み手数料は各学校負担とする。
 ④振込先

金融機関	ゆうちょ 銀行
口座番号	01700-5-64486
フリガナ 加入者名	クモトケンコウタイレンタックユウセンモンブ 熊本県高体連卓球専門部

18 その他

- ①大会結果による上位大会への代表権獲得数は以下のとおりとする。

種目/大会	全国高校総体 (大阪府大阪市)	全九州総体 (宮崎県宮崎市)
学校対抗	男女各1チーム	男女各2チーム
シングルス	男女各4名	男女各5名
ダブルス	男女各2組	男女各4組

- ②競技規則については、特に遅延行為が無いよう留意すること。
 ③会場や周辺地域の汚染・破損等の連絡が本部に入ることがあります。また、近隣の施設に無断で駐車する等、毎年駐車場でのトラブルが後を絶ちません。各校の顧問の先生方は選手及び応援者、関係者へ事前に指導していただくと助かります。駐車券を発行する場合は、後日郵送します。